

病院の薬剤師

薬剤部 部長

はまの
濱野 こうじ
晃至

病院が舞台のテレビドラマをよく見かけます。医師や看護師は主役として度々登場してくるのに、薬剤師はあまり見かけたことがありません。病院、調剤薬局、ドラッグストアなど、薬剤師は結構身近な存在になり、みなさんと接していると思います。

私たちは「病院薬剤師」で薬剤師の中でも少数派です。私たちは「医薬品のあるところ薬剤師あり」というスローガンを掲げ、患者さんに医薬品を有効かつ安全に使用していただくため、日々最新の知識と技術を学び研鑽しています。医薬品は正しく使うことで初めて十分な効果が得られますが、最近の医薬品は効果の高い性質を持つ反面、十分理解して使用しないと逆効果になってしまう医薬品が多くなっています。

また、医薬品同士で効果を強めたり、弱めたり、あるいは食事の影響、健康食品やサプリメントとの併用が医薬品の効果に影響を与えることもあります。

「セルフメディケーション」という言葉、一度は耳にしたことがあるのではないのでしょうか。セルフメディケーションとは、「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること」と世界保健機関（WHO）は定義しています。

日頃から自分の健康状態と生活習慣をチェックし、天候不順や仕事の疲れなどによるちょっとした体調不良の際に、市販薬などを上手に使って自分自身で健康の維持や病気の予防・治療にあたることです。しかし、健康に気をつけていても軽いけがや風邪などの体調不良を起こすこともあります。そんなときは、薬局・薬店・ドラッグストアなどで相談し、市販されている医薬品（＝OTC医薬品）を上手に利用し、自分で手当てするセルフメディケーションも役立ちます。



【生活習慣病教室のご案内】

日時 2019年7月31日（水）14時～15時 テーマ『骨粗しょう症』

「骨を元気にする食事」「骨を強くする運動」「いつまでも元気に歩き続けよう」の3つのお話を準備して、皆様のお越しをお待ちしています。

会場 富山ろうさい病院 2階 採血室待合 2階外来受付に声を掛けてください。

申し込み・問合せ 2階外来 0765-22-1280（代表）



魚津市急患センター

富山ろうさい病院、魚津市医師会、魚津市が協力して夜間等の急病に受診できる急患センターを開設しています。

●診療時間 夜間（毎日）午後7時～10時 ●場所 富山ろうさい病院 0765-22-1280（代表）

* 時間外通用口から入ると、すぐ左側に受付があります。

* 中学生以下の急病、乳幼児のケガは新川医療圏小児急患センター（黒部市民病院 0765-54-2211）で受診してください。